



校長先生より



校長 野中 久光

平成27年度卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。これまで、皆さんは「精進・創造・誠実」の校訓のもと、学業・資格取得・部活動など、鹿工生として本当によく頑張りました。その結果、14年連続就職内定率100%、公務員合格22人、国立大学7人合格など、輝かしい進路実績を残しました。これからも、それぞれの道を一步步着実に歩んでください。そこで、私からはなむけの言葉を贈ります。それは次の言葉です。

「楽あれば苦あり、苦あれば楽あり」

この言葉をモットーにしている皆さんの先輩がいます。それは、今夏のリオデジャネイロ五輪7人制ラグビーへの出場を決めた桑水流裕策さんです。予選では主将を務め、マスコミでは話題の人になりました。桑水流さんは本校でラグビーを始められ、2004年（平成16年）3月に電気技術系をご卒業、福岡大学を経て、民間企業就職後もラグビー一筋の生活を送られました。桑水流さん曰（いわ）く、「きついことをしたら、絶対、自分にとっていいことが返ってくるので、そう思うとやる気が出る」と。

皆さんは、今後、様々な試練や困難に遭遇することになると思いますが、先輩の言葉を信じ、本校で培った鹿工魂で乗り越えてください。皆さんの活躍を期待しています。

全国大会報告

メカトロ部

電気技術系2年1組 増田 竜之介(伊敷中)

私は、1月9日から10日にかけて、東京都の日本工学院八王子専門高校で行われたジャパンマイコンカーラリー全国大会に出場しました。練習走行では、完走することが出来たのですが、本番では完走することができず、悔しい思いをしました。

大会を通して、他県の製作技術やプログラミングのレベルの高さに驚き、経験不足を痛感させられましたが、今後のスキルアップを目指すにはいい機会になったと思います。今後は、大会で経験したことや課題をこれからの練習に十分に生かし、来シーズン行われる大会に向けて、部員全員で切磋琢磨しあいながら、レベルの向上に努めたいです。

4月から3年生になり、学業と部活動の両立は大変ですが、文武両道を目指しながら、最上級生としてふさわしい部活動の結果になるように、1分1秒を大切にしながら部活動がんばっていく所存です。

最後に、日々の部活動を支えてくださった保護者・先生方に感謝を忘れず、努力を怠らないようにしたいと思います。ありがとうございました。



ラグビー部

ラグビーU18花園女子15人制・東軍－西軍

建築系2年 岸本 彩華(東市来中)

私は、12月27日に近鉄花園ラグビー場で行われた「花園女子15人制」に西日本代表として東西対抗戦に出場しました。

大勢の観客の中でプレーすることは、とても緊張しましたが、トップレベルの中で試合する楽しさは、いつもの倍以上でした。自分の通用するプレーとまだまだなところが分かったので、これからの練習で克服し毎日進歩していきたいと思っています。

これからも上のレベルを目指して頑張りますので応援よろしくお願いします。



進路合格 体験記



電子機械系3年1組 鈴 祐輔(福平中)

この度、株式会社東芝四日市工場に内定を頂きました。私は、電子機械系に進級して授業や実習を通して機械の知識を身につけていくうちに機械の部品に興味を持ち、先生方からの勧めもあり、この会社を受験することを決意しました。受験するにあたり、筆記試験の勉強と面接練習に励みました。特に力を入れたのは筆記試験の勉強で、普通教科全部に加えて専門教科や作文などやるべき事が多く忙しい日々が続きました。専門教科は試験内容が分からなかったのですが、インターネットや様々な参考書を活用して対策をしました。面接練習では多くの先生方から、ご指導を頂き、本番は緊張することなく臨むことが出来ました。合格をすることが出来たのも、今までご指導下さった先生方や周囲の方々の支えがあったからこそと思います。これからも感謝の気持ちを忘れず社会人として成長していきたいと思っています。



電子機械系3年2組 内田 智貴(吉田南中)

この度、株式会社本田技術研究所四輪R&Dセンターに内定を頂きました。私は、電子機械系の専門的な学習や実習をしていく中で、自動車の構造や仕組みに興味を持ちました。そして、自動車関係の仕事がしたいと思い探していたところ、この会社を見つけ受験することを決意しました。就職試験対策をするためにまず、過去3年分の受験報告書に目を通して、どのような問題が出題されているか確認をしました。そして、夏休み前から本格的に筆記試験・面接練習に取り組みしました。特に面接練習では、多くの先生方を巡り、しっかり対策をしました。その結果、自信を持って受験する事ができ内定を頂くことが出来ました。後輩の皆さん、これからの自分の進路をよく考え、早めの取り組みを心掛けて下さい。何事も早めの行動をしておけば、十分な準備が出来ます。自分の夢を実現するために頑張ってください。



電気技術系3年1組 別府 源太(城西中)

この度、西日本旅客鉄道株式会社に内定を頂きました。私は、幼い頃から将来は自分の興味のある鉄道関係の仕事で社会の役に立ちたいという思いがありました。先生からこの会社を紹介されたこともあり、数多くある鉄道関係の会社からこの会社を受験することに決意しました。私が本格的に就職の対策を始めたのは8月頃からです。所属する弓道部で国体指定強化選手に選ばれ県の代表としてのプレッシャーや就職選考試験の不安で押しつぶされそうな日々が続きました。そんな時家族や先生方、必ず内定を勝ち取るというクラスの雰囲気を支えられました。私が内定を頂けたのは多くの先生方や友人の協力のおかげです。自分をここまで成長させてくれた鹿児島工業高校に感謝し、これからは社会人として成長できるように全力で頑張っていきたいと思っています。



電気技術系3年2組 松元 俊樹(桜丘中)

この度、鹿児島大学工学部電気電子工学科に進学することになりました。私は、現在の豊かな生活を支えている電気製品を作ることに興味関心を持っており、将来は消費電力の少ない省エネルギー製品の開発をする技術者になりたいと思い大学進学を決めました。受験するに当たり、二年生の三学期から専門教科はもちろんのこと、普通教科の数学と英語の勉強に力を入れました。夏季休業中は、毎日学校で普通教科の分からない問題を先生方に教えていただきました。その積み重ねで自信を持って受験することができました。私が鹿児島大学に合格できたのは、担任、系の先生方だけでなく多くの先生方や友人、家族のおかげです。皆さんも周囲の人達へ感謝の気持ちを忘れずに、自分の将来の夢に向かって頑張ってください。



情報技術系3年 寺蘭 奏人(武中)

この度、九州通信ネットワーク株式会社に内定を頂きました。私は情報技術系に進級し、普段の授業やパソコン部での活動で情報分野について学ぶうちに、特にネットワークの分野に興味を持ち、ネットワークエンジニアの仕事に就きたいと思うようになりました。この企業は九州で地域に根ざしたお客様目線の経営を行っており、地元でもある九州で働きたいという思いから受験を決意しました。選考試験では、特に面接が難しいという話を聞いたので、他の人よりも早めに面接練習を始め、担任の先生や情報技術系の先生方だけでなく、他教科の先生にも指導していただきました。また、専門教科の試験もあったので、専門の先生方に補習をしていただきました。そのおかげで、本番では自信をもって大きな声でハキハキと面接試験を受けることができ、専門教科の試験でも苦戦することなく解くことができました。内定をいただくことができたのは、周りの先生方、家族、友人達の支えがあったおかげです。今から進路活動を始める在校生のみなさんも、たくさんの人に支えてもらおうと思います。感謝の気持ちを忘れないようにし、夢の実現のために、精一杯頑張ってください。



工業化学系3年 池田 翔太(桜丘中)

この度、J X エネルギー株式会社根岸製油所に内定を頂きました。私は工業化学系に進級して授業や実習を通して、化学の知識を身につけていくうちに石油業界に興味を持ち、先生方からの勧めもあり、この会社を受験しました。求人票や会社見学などを通して関東だけでなく日本でも最大級の石油処理能力を持つ蒸留塔を設備し、日本を支える会社ということを知り、私もその一員として高い責任感をもって働きたいと思いました。受験に向け積極的に資格取得に取り組み、面接は先生方にご指導頂き、普段から返事や挨拶、言葉遣いを意識することで本番でも緊張することなく面接を受けることができました。内定を頂いたのも先生方の協力や周りの方々の支えがあったからだと思います。これからも感謝の気持ちを忘れずに社会人として頑張りたいと思います。後輩の皆さん、希望する進路実現を目指し、努力を惜しまず頑張ってください。



建築系 揚野 綾子(谷山北中)

私はこの度、清水建設㈱九州支店に内定を頂きました。私は幼い頃から建築関係の仕事に憧れを持っており、建築系に進級し勉強しているうちに、大規模な建築物を自分の力で施工したいと興味関心を持つようになりました。そんな中、昨年に続き清水建設から求人頂きました。私は、担任の先生方からの勧めもあって清水建設を受験することを決意しました。受験をするにあたり、筆記試験の勉強と面接練習に励みました。面接練習は、多くの先生方にご指導頂き、何度も練習を重ねることで、試験当日は緊張したものの今までの成果を発揮できたと思っています。これからも感謝の気持ちを忘れずに、社会人として頑張っていきたいと思っています。後輩の皆さん、感謝の気持ちを忘れずに、進路実現に向けて頑張ってください。応援しています。



建設技術系3年 稲富 菜穂(緑丘中)

この度、九州地方整備局に内定を頂きました。私は、国民の方々の生活向上のために働き、日本の発展に貢献したいという思いから国家公務員を志望しました。試験対策は二年生の三学期から始め、夏休みの平日は朝の9時から午後3時まで塾に通い一般教養の勉強をし、帰宅してから専門教科の勉強に励みました。また、面接対策については他の受験生と日程が近く、それぞれの受験先への対策をするのに大変苦労しました。公務員試験は合格まで長い期間を要します。私自身、幾度となく心が折れそうになりましたが、先生方のご指導や周囲の方々の支えがあったからこそ無事に内定を頂くことが出来たのだと思います。多くの方々への感謝の気持ちを忘れず、社会人として精進していきたいです。後輩の皆さんも進路実現に向け頑張ってください。



インテリア系3年 寺田 凱洋(錦江中)

この度、株式会社秀光に内定を頂きました。私は鹿児島工業高校に入学した時からインテリアの仕事がしたいと思っており、先生に相談したところこの会社を紹介して頂きました。志望する会社が決まってからはホームページや去年入社した先輩から話を聞くなどして会社のことをより深く調べていきました。面接対策としては質問の受け答えをノートにあらかじめ考えておき、先生方の指導を受けてアドバイスを聞き、1つ1つをより良い答に改善していきました。それでも練習では緊張して答を忘れていたりすることがあり、嫌になるときもありましたがクラスの皆と励ましあいながら取り組んでいきました。試験本番では先生方の指導のおかげで緊張せず練習の成果を十分発揮できたと思います。後輩の皆さん、2年の3学期には進路をある程度決めて3年になってすぐ試験対策をすれば合格できるので夢実現のために日々努力を惜しまず頑張ってください。

課題研究発表会(各系)



電子機械系



電気技術系



情報技術系

各系の3年生による「課題研究発表会」が実施されました。課題研究とは、今まで学んできたことを活用し、自分たちで課題を設定し、1年間様々な研究や作品制作に取り組む授業です。発表会では1年間やってきたことのプレゼンテーションがあり、完成した作品の展示や実演を各系の2年生は興味深く見て、説明を聞いていました。思うようにいかなかったり、失敗する事もあったようですが、それを乗り越える力を3年生は身につけたようでした。



工業化学系



建築系



建設技術系



インテリア系

産業現場見学会



電子機械系

シチズン時計鹿児島株



電気技術系

九州電力 山田地熱発電所



情報技術系

鹿児島市交通局

本校では1年生を対象に、「総合的な学習の時間」において、自己の在り方生き方を考え、広い視野に立った進路選択ができる能力を身につけさせることを目標に、進路講話や産業現場見学など様々な進路学習を実施しています。

今回のテーマ「産業現場見学会」では、各生徒が進級予定の系に関わる職場を訪れ、実際に肌で感じることによって、生徒一人一人の仕事に対する意識の向上を図るとともに、自己の将来について真剣に考えることをねらいとしたものです。

この経験をこれからの高校生活に生かし、自身の夢実現が達成されることを切に望みます。



工業化学系

三井串木野鉱山株式会社



建築系

南日本プレカット



建設技術系

知覧道路現場視察



インテリア系

霧島アートの森

芸術鑑賞会

12月17日、本校体育館にて、芸術鑑賞会を開催しました。3年間を通じて様々な芸能に触れることができるよう、ローテーションを組んで実施していますが、今年度は音楽分野の年にあたり、邦楽器演奏を鑑賞しました。

内容は、和楽器演奏集団「独楽」と、津軽三味線デュオ「火の國屋」のコラボレーションステージで、卓越した演奏技術と笑いを交えたプロのパフォーマンスに、会場全体が盛り上がりました。琴や三味線、和太鼓の優雅な音色、邦楽ならではの「かけ声」のやり取りなど新鮮な体験でありました。プログラムの中には和楽器の紹介や説明、ソーラン節と一緒に演奏するワークショップコーナーなどもあり、あっという間で濃密な2時間でした。

古典音楽の鑑賞・体験を通じ、音楽を愛好する心情や、日本の伝統文化への親しみを感じたのではないかと思います。



定期演奏会

昨年12月25日、宝山ホールにおきまして第41回定期演奏会を開催しました。保護者の皆様をはじめ、地域の方々や多くの事業所様のお力添えもあり、立派な会場で千人近くのお客様のもと、盛大な演奏会ができました。

当日は吹奏楽オリジナル曲に始まり、ジャズや演歌、ポップス等、バラエティーに富んだ様々なジャンルの19曲を演奏しましたが、児玉友多郎教諭の華麗なピアノソロによるラフマニノフのピアノ協奏曲から、コント仕立てのポピュラー音楽に至るまで、温かい雰囲気包まれた2時間半のコンサートでした。この演奏会を最後に引退する3年生15名にとっても、思い出に残る素晴らしい演奏会になりました。今年は12月23日に開催予定です。



各種大会報告

○〈バドミントン部〉

平成27年度全九州高等学校選抜バドミントン競技大会
男子団体2位トーナメント 第1位

○〈放送部〉

九州大会

入賞 平成28年度全国総合文化祭出場権獲得

○〈ボクシング部〉

県新人戦

団体優勝

個人戦

ピン級 優勝 安樂将太郎 (K2:星峯中)

フライ級 優勝 小森四季人 (In2:吉野中)

ライトフライ級 準優勝 新留 航 (E2-1:喜入中)

○第8回岐阜・関全国こども俳句コンクール

優秀賞 辻 智範 (E3-1:重富中)

奨励賞 岩元 亮哉 (E3-2:蒲生中)

下江優之介 (S2:武岡中)

牧之角 源 (C2:伊集院中)

野中 貴之 (C2:日吉中)

○かわなべ青の俳句大会

特選 寺田竜太郎 (1-1:伊敷中)

田中 愛海 (In2:桜島中)

吉留 大樹 (S2:吉野東中)

南 来樹 (S2:有明中)

神宮司裕太 (S2:伊敷中)

中園 明伸 (E3-1:城西中)

辻 智範 (E3-1:重富中)

森 慶一 (E3-2:南中)

○〈写真部〉

第22回鹿児島県高校写真展

高文連賞 高橋 良輔 (M3-1:西紫原中)

写真専門部賞 谷山 和弘 (S2:川内中央中)

深田 瑞希 (1年2組:甲南中)

○〈機械部〉

第8回九州地区高校生溶接技術競技会

団体の部

優秀賞 上釜 誉弘 (M3-1:吉野中)

浜辺 泰行 (M3-2:東谷山中)

藤本 美里 (M2-1:郡山中)

個人の部

優良賞 浜辺 泰行 (M3-2:東谷山中)

○第13回下田歌子賞エッセイの部

ふるさと先人賞 豊園 孝樹 (E3-2:吉田南中)

○難関資格試験(情報セキュリティスペシャリスト)

合格 鶴狩 慧久 (S2:伊集院中)

2学期末～3学期の主な行事

3月1日(火) 第68回卒業式

3月8日(火)・9日(水)

一般入試

3月15日(火) 個人写真撮影(新2年生)

3月16日(水) 合格者発表

個人写真撮影・教科書販売(新3年生)

3月17日(木)

3月18日(金)

3月25日(金)

3月28日(月)

合格者集合

教科書販売(新2年生)

終業式

離任式



ホームページ

<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Kagoshima-T/top.html>

E-mail

kagoshima-t-sh@edu.pref.kagoshima.jp

携帯用サイト

<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Kagoshima-T/mobile/mtop.html>